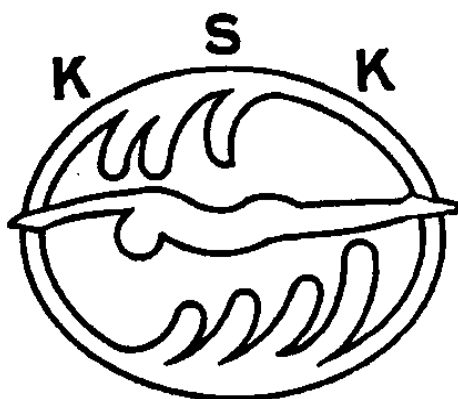


2022年度

小平水協総会



2022年4月16日（土）
午後2時～ 小平市福祉会館小ホール

小平市水泳協会

目 次

1. 開 会

2. 会長挨拶

会長挨拶		2
2022年度基本方針について		3

3. 議 事

(1) 第1号議案	2021年度 小平市水泳協会 事業報告について		6
(2) 第2号議案	2021年度 小平市水泳協会 収支決算について		10
	2021年度 小平市水泳協会 育成運営金収支決算について		10
	2021年度 小平市水泳協会 新型コロナ対策収支決算について		11
	2021年度 小平市水泳協会 積立金収支決算について		11
	〈資料 2021年度小平水泳協会銀行口座残高一覧〉		11
	2021年度ジュニア育成地域推進事業及び、 シニアスポーツ振興事業特別会計収支決算について		12
	小平市水泳協会監査報告について		13
(3) 第3号議案	2022年度小平市水泳協会事業計画(案)について		14
(4) 第4号議案	2022年度 小平市水泳協会 収支予算(案)について		17
	2022年度 小平市水泳協会 育成運営金収支予算(案)について		17
	2022年度 小平市水泳協会 新型コロナ対策収支予算(案)について	...	18
	2022年度 小平市水泳協会 積立金収支予算(案)について		18
	2022年度ジュニア育成地域推進事業及び、 シニアスポーツ振興事業特別会計収支予算(案)について		19
(5) 第5号議案	小平市水泳協会規約の一部改正について		20

4. 閉 会

《資料》

※下記の資料編は、小平市水泳協会ホームページに掲載します。

小平市水泳協会規約

小平市水泳協会理事会運営規程

小平市水泳協会旅費等支給規程

小平市水泳協会弔慰規程

小平市水泳協会功労者等表彰規程・表彰者一覧

小平市水泳協会個人情報の取扱い規程

事務管理基準

備品管理台帳

小平市水泳協会会員名簿

小平市水泳協会イメージソング “スイムスイム”

ご 挨拶

小平市水泳協会
会長 金子 忠 司

本日は、2022年度総会にご出席いただきありがとうございます。
また、2年間にわたるコロナ禍の中、正会員皆様のご協力をいただきながら総会が開催されま
すこと、大変うれしく思っております。また、こうして正会員の皆様にお集まりいただき、お元気な
姿を拝見し安堵しているところです。

さて、今なお終息されない新型コロナウイルス感染の猛威と、体育館温水プールの構造上の
問題により、2年度にわたり水泳普及の事業が思うように開催できず、会員はもとより、市民の皆
様への水泳普及が十分に活動できなかったことに心苦しく思っている次第です。

このような2021年度でしたが、1年間延期された東京オリンピック・パラリンピック2020が無事
開催され、スポーツを愛する人々に感激を与えてくれました。

しかし、市民水泳教室は、緊急事態宣言が発出される前の2020年3月から中止し、宣言解
除後においても温水プールの更衣室の工事で一般開放が遅れていて開催が危ぶまれていま
した。

昨年6月に温水プールの一般開放に伴い、9月から2か月教室の開催を計画しましたが、再
度の非常事態宣言のため延伸され、11月から今までの教室形態と異なる方法で、2か月教室
の開催に至りました。

1年8か月ぶりの教室開催は大変うれしく会員の皆様にも笑みがあふれているように感じられ
ましたが、教室自体が縮小され、1レーン6名の制限があり、使用レーンも2レーンとの制限され、
今までにない小規模の教室となりました。教室会員の皆様には、大変ご迷惑をおかけした教室
となりました。

また、新型コロナ感染防止の観点から、記録会や市民水泳大会が中止が余儀なくされ、さみ
しい1年間でした。

このような環境下の1年間でしたが、水協ホームページでは「ブログ」での発信や広報委員会
の「水協クイズ」、マスターズ特別委員会では、「生涯スポーツ大会や各種マスターズ大会」への
参加など可能な限りの努力をし、活動してまいりました。

今年度におきましては、コロナ禍の終息を期待しながら、2022年度基本方針に基づき3か月
教室を中心に積極的に事業を展開して、その内容を正会員の皆様や市民に対し発信してまい
ります。

正会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルスに感染しないよう健康に十分注意し、お
過ごしくださいますようお願いいたします。

本日の総会は、年一度の皆様を一堂に会しての総会です。十分な審議をしていただきますよ
うお願いしまして、挨拶とさせていただきます。

2022年4月16日

2022年度基本方針

「地域スポーツとして、地域に貢献し地域と共に歩む協会を育む」

1、2021年度基本方針の検証

2021年度基本方針は「地域スポーツとして、地域に貢献し地域と共に歩む協会を育む」をテーマに、新型コロナウイルスと共に歩む、新しい地域スポーツとしての姿を再度見直す必要があった。

2021年度の基本方針を「財源」「人材・組織」「税金対応」として取り組んだ。

【step1】4月～6月

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営(財源)

P(計画)⇒運営方針に基づく実行

D(実行)⇒2021年度総会時に2021年度予算案説明

新型コロナ感染防止対策から2021年度市民水泳競技大会中止を決定

修正予算案に伴う各委員会から教室再開時の収支予想を検討

6月末までに9月教室体制を決めて予算ベースを決定し、7月17日理事会にて修正予算案検討

C(評価)⇒市民水泳競技大会は「3段階の判断時期」「8項目の判断基準」を競技委員会にて作成し中止

決定した事は中止になる判断が明確になった。

協会の大きな収入部分である教室収入によって協会運営が左右されるので、教室運営に頼らない協会運営をテーマとして取り上げた。

step1の評価は70%程度である。

A(改善)⇒6月末までに9月教室再開が決められなかった事は、体協との連携の強化が必要。

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営(人材・組織)

P(計画)⇒運営方針に基づき理事会にて今後の協会運営(人材・組織)に特化して検討

D(実行)⇒第5回理事会にて「人材」を検討

C(評価)⇒人材は40周年の時に50周年に向けて「改革」を公約している。その当時の協会運営の人材及び組織は財政企画会議を理事会と同様にした程度で内容の変化がないので評価は10%程度である。

A(改善)⇒組織は人材である。根本的に協会運営が曲がり角にきていないのかも含め、三役・運営本部中心に検討が必要である。

所得税対応

PD(計画)(実行)⇒昨期3/27(土)指導員会議に続き4/17(土)総会後に正会員18名へ説明会実施。

C(評価)⇒1月～4月の短期間で税務署への問い合わせ、申請、登録、指導員・庶務員・正会員への説明会により理解浸透が行えた。評価は100%と考える。

A(改善)⇒今後も税金対応は継続する。

【step2】7月～9月

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営(財源)

P(計画)⇒運営方針に基づく実行

D(実行)⇒第7回理事会(7月17日)にて、各委員会会計担当も出席して修正予算案を検討。

①修正予算は収支ゼロベースを基本とする。

②教室体制は再度調整を行う。普及委員会の協議事項1)参照

③2ヵ月短期教室として教室会費・水中ウォーキング教室の会費を検討する。

C(評価)⇒その後の理事会で修正予算案を完成させたが、9月10月教室がプール閉鎖により中止決定になり修正予算案が確定していない。また教室会費を収支ゼロにする材料にしたが1stepでの教室運営に頼らない協会運営については議論が出来ていないので2stepの評価は50%程度である。しかし、会計担当から以下の意見要望を頂けた事は評価する。

○根本的な教室運営及び指導員不足を考える必要がある。

○運営本部からの試算表からジュニア教室の収支はマイナス3000円/年で4教室でも12,000円のマイナスである。9月教室再開時はジュニアのみ再開が良い。

○過去に指導員体制が3名から2名になった教室があった。指導員へのアドバイスや救急体制の整備は必要であるが、現状からどの様に出来るのかを努力したほうが良い。

○非常に厳しい状況である事は理解出来た。今までの教室運営の考え方は見直したほうが良い。

水中ウォーキング教室は参加者からは是非やって欲しい声は頂いている。近隣の水中ウォーキング教室は45分間で930円/回である。値上げも視野に入れても良い。

○今後の成人シルバー教室の方向性を決めて欲しい。

A(改善)⇒教室再開までに普及委員会や各委員会委員を理事会に出席して頂き意見要望を吸い上げた。

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営(人材・組織)

P(計画)⇒運営方針に基づき理事会にて今後の協会運営(人材・組織)に特化して検討

D(実行)⇒第5回理事会にて「人材」を検討後に2stepではアクションなし。

C(評価)⇒1stepから進捗無しの為、評価は「0%」であるが、前理事長が任期途中での退任に伴い、必要に迫られて人事について見直しする結果になった。

A(改善)⇒必要に迫られ人事を見直すのではなく、中長期的に人事・組織の方向性を検討した。

所得税対応 ⇒継続

【step3】10月～12月

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営(財源)

P(計画)⇒11月から2か月教室が再開する。当初は9月からの教室再開で予算見直しを行ったが実行ベースで予算見直しを行う。

D(実行)⇒11月会計会議で予算見直しを説明し水協HPで公開した。

C(評価)⇒教室運営はゼロベースを基本とした事は、教室会員への負担・協会負担も考慮してギリギリの選択で評価は○。

A(改善)⇒ゼロベースでは今後の協会運営は維持できない。適切な教室運営及び協会運営について検討が必要。

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営(人材・組織)

P(計画)⇒運営方針に基づき理事会にて今後の協会運営(人材・組織)に特化して検討

D(実行)⇒第11回理事会にて「指導員確保」について基本的考え方を明確にした。継続して協議を行う。

C(評価)⇒指導員確保は具体的に展開出来なかったので評価は×とする。

A(改善)⇒指導員については現場の声を参考にする。正会員については提案済の案件を展開する。

所得税対応

P(計画)⇒教室再開に伴い報償費支払い対応及び税金対応

D(実行)⇒源泉徴収票発行

C(評価)⇒迅速な対応が出来た。

A(改善)⇒e-Taxも視野に入れる。

【step4】1月～3月

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営(財源)

P(計画)⇒理事会にて2022年度予算案を検討

D(実行)⇒2022年度は3か月教室とし、会費の見直し及び事業の見直しを検討した。

C(評価)⇒新型コロナによる1レーンでの人数制限及び各教室への2レーン貸出が継続になる事など教室運営にとってはマイナス要因であるが、協会を継続する為の判断を行った。

A(改善)⇒2023年度を視野に入れた財源確保を検討する。

2021年度も緊急事態が継続している場合の協会運営(人材・組織)

P(計画)⇒運営方針に基づき理事会にて今後の協会運営(人材・組織)に特化して検討

D(実行)⇒理事会には指導員・委員会の委員にも出席して頂き人材・組織について検討した。

新入会の教室参加者へ教室会員登録の案内を行った。教室会員から正会員や水泳上級者へアシスタント導入などの検討を行った。

C(評価)⇒短期・中期・長期として以下を検討した。

短期⇒協会:現在の委員、協力員で運営出来る体制の維持

現在の指導員で運営出来る体制、方法を構築する

教室会員数(1レーン、1教室)、指導員体制、庶務員の有無等

中期⇒協会:委員会を超えた協力体制の確立

正会員を増やす仕組みを考える、何故正会員が増えないのか?原因を考えて対策をする

教室:外部指導員を誘致する方法を確立する、どこに働きかけるのか?

外部指導員の評価法、定着してもらうには何が必要か?

長期⇒協会:効率的な運営方法の構築、少人数での事業運営(記録会、市民大会)
教室:効率的な運営方法の構築
IT化を100%にする、ネット、メールでの事務処理が必要
A(改善)⇒2023年度を視野に入れた人材・組織を検討する。

所得税対応

P(計画)⇒2月3月教室の報償費支払い対応及び所得税源泉徴収対応
体育協会の加盟団体への税負担取組の確認
D(実行)⇒予定通り所得税の源泉徴収をした。
C(評価)⇒作業量の増加。
A(改善)⇒e-Taxも視野にし、担当者の分担を検討する。

2、2022年度基本方針

新型コロナウイルスが全世界に感染し、終息が見えない状況から2022年度基本方針は2021年度基本方針の継続とする。

2022年度基本方針を策定するにあたって、2022年度予算などに各委員会の会計担当者・指導員や各委員会委員も出席していただきコロナ禍に特化した拡大理事会を開催し意見を集約した。

2022年度は、コロナ禍の3年目を迎え、活動拠点である市民体育館温水プールの使用制限が解除されない状況の中で、今年度の水泳協会としての活動がいかにあるべきか検討した結果、2021年度基本方針の継続することとしました。

長期化するコロナ禍の中で、プールの使用制限が解除されない状況であっても、教室会員はもとより、市民の皆様がプール離れにならないよう、小平水協の魅力を発信してまいります。

また、温水プールを管理する指定管理者であり上部団体の(社団法人)小平市体育協会との協働により、「地域スポーツとして、地域に貢献し地域と共に歩む協会を育む」を推進してまいります。

コロナ禍の中での2022年度が始まりましたが、将来に向けての協会運営のあるべき姿を、この基本方針に基づき見直すことができることと確信しています。

以上。

2021年度小平市水泳協会事業報告書

運営本部

財政企画部門

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
第1回三役・運営本部長 会議 6/29(火)	民間施設	三役・運営本部	新型コロナウイルス感染防止対策に伴う、9月からの教室運営及び修正予算について検討をした。
第2回三役・運営本部長 会議 11/2(火)	体育館	三役・運営本部	今後の協会・教室運営などについて検討した。
第3回三役・運営本部長 会議 2022年2/11(金)	中央公民館	三役・運営本部	2022年度役員体制などについて検討した。
第1回三役・普及委員会・ 運営本部長会議 8/26(木)	民間施設	三役・普及委員 長・運営本部	2021年度市民水泳教室応募結果報告及び抽選などを行った。
第2回三役・普及委員会・ 運営本部長会議 2022年3/1(火)	福祉会館	三役・普及副委 員長・運営本部	2022年度市民水泳教室応募結果及び抽選などを行った。
口座振替勉強会 11/11(木)	中央公民館	口座振替チー ム・運営本部	口座振替などの勉強会を行った。

事務管理部門

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
協会内の事務管理	-	-	各委員会・部門への事務サポート、理事会等会議室の確保、コロナ禍、日程変更、会場確保に苦労した。

広報部門

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
協会内の広告宣伝物 作製・管理	-	-	各委員会のチラシ・ポスター作製サポートなど
新ホームページの活用	-	-	HPを適切に管理することにより、情報の提供を円滑にした。

市民まつり部門

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
模擬店出店 中止	総合体育館 福祉会館	市民まつり実行 委員	「令和3年度の小平市民まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止と安全確保のため、昨年度に続き開催を中止いたします。」と市ホームページに掲載があったため。

会議管理部門

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
定期総会 4/17(土)14:00～	福祉会館 小ホール	正会員	小平市水泳協会規約に基づき総会の招集を正会員へ通知する。正会員84名中、出席者36名、委任40名、計76名で総会は成立 2020度事業・収支決算報告、2021度事業計画・収支予算(案)、規約の一部改正及び役員改選等、新型コロナウイルス関連で懇親会は中止。
理事会 4月～4月(23回)	総合体育館 福祉会館 中央公民館	正副会長 全理事	小平市水泳協会理事会運営規程に基づき執行に必要な事項を協議、検討する。新型コロナウイルス感染防止から、緊急事態宣言中はメールで行う。 議題によっては、担当委員、指導員に出席いただき、拡大理事会として、意見をいただいた。

広報委員会

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
水協だより「スイスイ」 の編集・発行	総合体育館 会議室	教室会員	広報紙 水協だより「スイスイ」号外の作成・配布 2021.10.1発行 発行部数1000部 【コロナ禍における指導対策について他】
水協クイズ	総合体育館 中央公民館	教室会員	水協クイズNo.9 2022.2.1HPに掲載 (応募期間2/1～2/28) 当選者5名様に賞品を贈呈。HP誘導のためミニチラシとポスター、当選者ポスターの作成、体育館3階に掲示した。
チラシ・ポスター作成	-	教室会員 一般市民	チラシ・ポスターの作成及び体育館3階に掲示した。【内容】①2か月教室開催のお知らせ ②③水中ウォーキング教室第3・4回募集 ④⑤2か月教室追加募集 11月12月・2月3月教室 ⑥ HPのPRとスタッフブログの歩み

普及委員会

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
市民水泳教室 11.12月・2.3月 2か月教室 (1月はプール閉鎖)	総合体育館 温水プール	小学3年生以上	1レーン6名の入場制限あり、2レーン使用の2か月教室とし、2回開催した。 【成人教室】午前 火曜、水曜、木曜、金曜 午後 火曜、水曜 夜間 水曜 【シルバー】木曜、金曜 【ジュニア】火曜、水曜、木曜、金曜 ※指導員数10名で対応。庶務は指導員兼務。 ※1教室1人指導員(ジュニアは2名体制) ※プール用マスク着用を義務付けし、感染防止ガイドラインを制定。
金曜午前上級	総合体育館 温水プール	上級者 市内外対象	開催方法の変更により、中止
短期教室 水中ウォーキング教室 10月～3月 (1月はプール閉鎖)	総合体育館 温水プール	市民対象	10-11、12-3 2回開催各回6日 市報にて募集 月曜 午後 募集人員 12名 各回指導員1名 ※プール内1レーン6名の入場制限有り。
応急救護法研修	小平消防署	指導員 教室会員	コロナ感染防止の観点から中止。
外部講師研修会	総合体育館 温水プール	指導員 (正会員・ 外部指導員 含む)	コロナ感染防止の観点から中止。
9月教室再開準備 8月7日(土)	福祉会館	三役・指導員 ・理事	教室再開に向けて、指導員の協力を得て、教室会員全員へ再開案内状の発送作業及び教室再開準備を行った。
指導員庶務員全体会議 7/7(水) 19:30～ 10/16(土)13:00～ 3/25(金) 19:15～	総合体育館 会議室	三役・指導員 ・理事	※ 2か月教室の開催について ※ 2022. 3か月教室の開催について
都下水連実技研修会		指導員他	新型コロナウイルス感染症の影響により中止

競技委員会

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
第37回市民水泳記録会 新型コロナウイルス感染症 の影響により中止。 6/6(日)	総合体育館 温水プール	小学生～ 一般	種目(男女区分別)25m、50m、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、自由形 100m個人メドレー※25m種目は水中スタート 新型コロナ感染症対策:競技開始12:00 ウォーミングアップは9:00～ 11:00 更衣室の密を避けるために競技は5分間隔、競技毎に女子と男子 交互にレースを実施。 招集所は2階会議室とし入口で手指を消毒。密回避のために各自 の競技20分前に招集所に集合。プール更衣室は競技及びウォーミ ングアップ後の着替え専用とし6人以内及び10分間隔とする。この ため来場の際に事前に水着を着用しその上にトレーニングウェアを 着用する。 体育館2～3階は参加者のみ入場可能で保護者の入場は不可とする。
第48回市民 水泳競技大会 (第59回市民体育祭参 加) 新型コロナウイルス感染症 の影響により中止。 9/5(日)	萩山公園 プール	市内在住、 在勤、在学、 在クラブ 小学生～ 一般	新型コロナ感染症対策を行い参加選手、競技役員の命の安全を第 一に検討する。 種目(男女区分別)50m、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、自由形 ファミリーリレー、100m 平泳ぎ、自由形 200m個人メドレー、4×50mメドレーリレー、4×50mリレー ※4×50mメドレーリレー、4×50mリレーは201歳以上区分を新設。 中学、高校男女別学校対抗

都育成事業特別委員会

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
ジュニア初心者水泳教室 (泳げない子、集まれ!) A教室7/6～9・12 17:40～19:10 B教室7/13～16・19 17:40～19:10各5日間	総合体育館 温水プール	小学生 3年～6年生 各教室12名	(東京都ジュニア育成地域振興事業) A教室7/6・7・9の3日間を実施。 B教室は非常事態宣言発令のため、8月に延期したものの中止。
夏期集中ジュニア 水泳選手コース 6/21～6/25 5日間	総合体育館温 水プール	小学生・中学生 17名	(東京都ジュニア育成地域振興事業) より高度な技術の指導を集中的に行い、児童生徒の泳力向上のみならず、精神的にも鍛えられたジュニア選手の育成と強化を図った。 3レーン使用。 担当指導員3名 参加費:無料
水と遊ぼう! シニア初心者水泳教室 9/1(水)～3(金)全3日間 13:20～14:50	総合体育館 温水プール	60歳以上の 初心者 12名	非常事態宣言のためプール閉鎖により中止。

市町村総体特別委員会

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
市町村総合体育大会 ・水泳競技会 新型コロナウイルス感染症 の影響により中止。 9/23(木・秋分の日)	東久留米ス ポーツセン ター	市代表選手	2020年度に引き続き中止。 30名選手派遣予定であった。
市町村総体選手 功労者表彰 9/5(日) 今年度は、対象者なし。	萩山公園 プール	選手	市町村総体に5回・15回・25回の出場選手を表彰 今年度は、対象者無し。

マスターズ特別委員会

- (1)登録チーム名 小平市水泳協会(13-0170)
- (2)活動月 2021年1月から12月
- (3)2021年登録者数 正会員19名(順不同・敬称略)
小柴常雄、丹羽一夫、相川勝弘、伊佐洋子、大野照蔵、金子忠司、久野美恵、鈴木聖香、宇留野けい子、
中島礼子、萩野久美子、藤原幸子、若林光夫、小島裕一、小島博之、伴敏江、鈴木佐知代、松山景二、荒畑博。
- (4)活動予定 下記のとおり。マスターズ登録者へは、メールにて連絡
ミーティング 第1回 2月28日(日) 2021年短水路大会参加について
第2回 10月 2022年登録についてメールにて受け付ける。
- (5)その他 マスターズニュースのHP掲載及び体育館3階プール掲示板掲示
参加大会は下欄のとおり。

日 程	大 会 名	参加申込み者 (敬称略)
2021年 1月16日(土)17日(日)	東京都新春マスターズ大会	小柴常雄、金子忠司、鈴木聖香(中止)
2021年 2月13日(土)14日(日)	新春マスターズスイムミート 2021	小柴常雄、金子忠司、鈴木聖香(中止)
3月20・21日(土・日)	東京都マスターズ大会(25m)	小柴常雄、金子忠司、鈴木聖香(中止)
4月4日(日)	埼玉・深谷	小柴常雄、鈴木聖香、金子忠司
5月16日(日)	東京 江戸川大会	小柴常雄、伊佐洋子、鈴木聖香、萩野久美子、藤原幸子、小島裕一、伴敏江、金子忠司 計8名 競技役員 丹羽一夫(中止)
5月22日(土)・23日(日)	静岡 熱海大会	相川勝弘・金子忠司(中止)
11月20日(土)・21日(日)	東京都マスターズ (長水路)	小柴常雄、伴敏江、金子忠司
10月23日(土)	都民生涯スポーツ水泳大会	伊佐洋子、小柴常雄、小島裕一、片岡浩一、寺崎敏明、 池田理文、下山真二、津山友亮、金子忠司

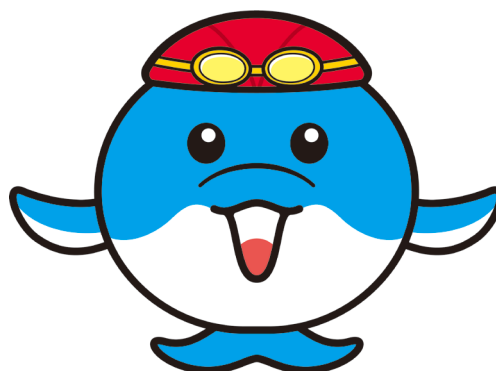
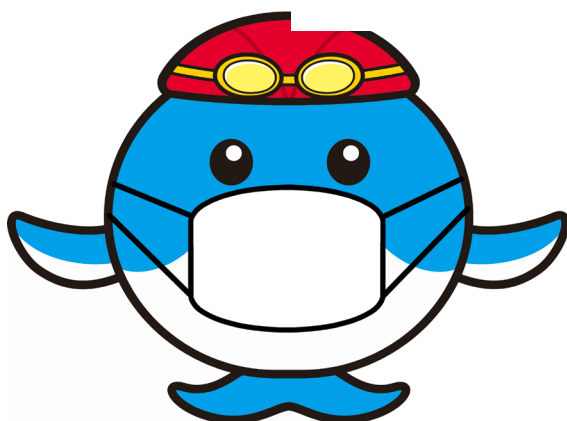
体育協会への派遣その他

行 事 名	日 時	会 場	対 象	内 容
体協常任理事会・理事会	3回	総合体育館	1名	渡辺体協理事 7/21付正会員退会
体協代表委員会	年間5回	総合体育館	1名	若林体協代表委員出席。4月16(金)、6月25日(金)、11月12日(金)、なお、9月2日(木)1月21日(金)代表委員会は書面表決で開催。
市民憲章専門部会	年間2回	総合体育館	1名	第1回渡辺理事、第2回若林出席、紙面開催
体協社員総会	6/16(水) 3/29(水)	総合体育館	2名	6/16(水)会長・渡辺体協理事出席 3/29(水)会長出席
ワンポイントレッスン 指導員派遣	月・土曜日 9:00～ 10:50	総合体育館 温水プール	初心者から中級者	体育協会主催事業 ・1レーン使用 ワンボ指導員・開催日 6月～11月 12月～3月 月曜日 延26回 土曜日 延37回

各事業への役員派遣

行 事 名	日 時	会 場	対 象	内 容
グリーンロード歩こう会	4/18(日)	市内	普及委員会	コロナ対策で主催者側からの要請で役員派遣なし。2020年度は10月開催。
都民大会開会式	5/9(日)	武蔵野の森	広報委員会	コロナ対策により加盟団体からの派遣なし
ジュニア育成研修会	7/3(土)	総合体育館	競技委員会	感染防止対策で中止
市町村総体開会式	9/11(土)	東久留米市	代表委員	若林代表委員 中止
市民スポーツデー	10/10(日)	総合体育館	代表委員・運営本部	市民スポーツまつり」を呼称変更し、市民スポーツデーに変更、派遣なし
市民まつりパレード	10/17(日)	あかしあ通り	正会員	中止
体協一日研修会	11/6(土)	総合体育館	普及委員会	河野副会長参加。「身体活性化とセルフコンディショニング」、講師丸田礼子
小平～多摩湖歩け歩け会	11/14(日)	自転車道	広報委員会	菊地委員参加・若林理事取材
新年賀詞交歓会	1/7(金)	ルネ小平	会長・代表委員	会場の使用制限(定員数・飲食禁止)により開催中止。
新春歩け歩けの集い	1/9(日)	市内東回りコース	競技委員会	競技委員会権田委員が参加・若林理事取材
体育協会研修会	3/5(土)	中止	運営本部	コロナ禍感染症まん延防止等重点措置の発出及びオミクロン株の拡大により中止。

安心して早く泳ぎたいな～



2021年度 小平市水泳協会 収支決算書

(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入の部

費 目	本年度予算額	収入済額	増減(△)額	説 明
1 会費	180,000	128,000	△ 52,000	正会員年会費(2022年度会費含む)
2 大会参加費	233,600	904,828	671,228	教室会費預り金1,008,700円から2021年度教室不参加者へ返金(230,000円含む)
3 補助金	126,000	50,000	△76,000	市体協育成費
4 繰越金	1,018,946	1,018,946	0	前年度繰越金(2020年2月27日振替の教室会費1,008,700円含む)
5 雑入	1,000	4,006	3,006	指導員用スイミングキャップ販売、預金利息等
6 繰入金	1,000	0	△1,000	
収 入 合 計	1,560,546	2,105,780	545,234	

支出の部

費 目	本年度予算額	支出済額	増減(△)額	説 明
1 事務局費	510,920	244,151	△266,769	
1 旅費	9,000	0	△9,000	
2 交際費	25,000	0	△25,000	
3 消耗品費	117,330	71,719	△45,611	コピー代、事務用品他、
4 印刷製本費	25,000	0	△25,000	
5 会議費	1,000	0	△1,000	
6 修繕費	1,000	0	△1,000	
7 役務費	202,590	140,128	△62,462	会議、代表電話料金等
8 備品購入費	43,000	0	△43,000	
9 負担金	86,000	32,304	△53,696	都体協等
10 活動補助費	1,000	0	△1,000	
2 事業費	330,249	1,837,384	1,507,135	
1 報償費	95,600	1,057,101	961,501	指導員報償費、教室会費徴収事務関係者(源泉徴収額28,289円含む)
2 旅費(事業)	3,000	0	△3,000	
3 消耗品費(事業)	68,329	6,520	△61,809	事務用品、コピー代
4 印刷製本費(事業)	15,000	21,337	6,337	総会議案書等
5 食料費	115,740	0	△115,740	
6 保険料	6,580	60,820	54,240	教室傷害保険・指導員賠償保険
7 使用料及び賃借料	20,000	686,276	666,276	プール使用料(562,500円)、ロ座振替手数料など(123,776円)
8 大会参加費	1,000	0	△1,000	
9 負担金(事業)	5,000	5,330	330	マスターズ登録料
3 積立金	0	0	0	
4 予備費	719,377	0	△719,377	
支 出 合 計	1,560,546	2,081,535	520,989	

収入支出差引残高

24,245 円 ⇒A

(2021年度～繰越)

2021年度 小平市水泳協会 育成運営金収支決算書

(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入の部

費 目	本年度予算額	収入済額	増減(△)額	説 明
1 繰入金	0	0	0	2021年度本会計からの繰入金無し
2 繰越金	1,000,570	1,000,570	0	2020年度からの繰越金
3 雑入	0	0	0	
収 入 合 計	1,000,570	1,000,570	0	

支出の部

費 目	本年度予算額	収入済額	増減(△)額	説 明
1 備品購入費	1,000	0	△1,000	費目存置
2 活動補助費	1,000	0	△1,000	費目存置
3 報償費	1,000	0	△1,000	費目存置
4 消耗品費(事業)	1,000	0	△1,000	費目存置
5 食料費	1,000	0	△1,000	費目存置
6 保険料	1,000	0	△1,000	費目存置
7 使用料及び賃借料	1,000	0	△1,000	費目存置
8 負担金(事業)	1,000	0	△1,000	費目存置
9 予備費	1,000	0	△1,000	費目存置
支 出 合 計	9,000	0	△9,000	

収入支出差引残高

1,000,570 円 ⇒B

2021年度 小平市水泳協会 新型コロナ対策収支決算書
(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入の部

費 目	本年度予算額	収入済額	増減(△)額	説 明
1 繰入金	300,000	300,000	0	積立金より
2 繰越金	50,615	50,615	0	2020年度繰越金
収入合計	350,615	350,615	0	

支出の部

費 目	本年度予算額	収入済額	増減(△)額	説 明
1 消耗品費	1,000	206,167	205,167	プール用マスク カワシマスク 消毒液 ポリエチレン手袋 収納ケース ゴミ箱
2 報償費	1,000	0	△1,000	
3 役務費	1,000	31,850	30,850	プール再開のお手紙印刷 切手
4 大会参加費	1,000	0	△1,000	
予備費	346,615	0	△346,615	
支出合計	350,615	238,017	△112,598	

収入支出差引残高 112,598 円 ⇒C (2022年度新型コロナ対策会計へ繰越し)

2021年度 小平市水泳協会 積立金収支決算書
(2021年4月1日～2022年3月31日)

収入の部

費 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)額	説 明
1 繰越金	3,406,388	3,406,388	0	周年事業費100万円、緊急時対応資金300万円
2 利息	0	55	55	
収入合計	3,406,388	3,406,443	55	

支出の部

費 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)額	説 明
1 繰出金	300,000	300,000	0	
支出合計	300,000	300,000	0	

収入支出差引残高 3,106,443 円 ⇒D (2022年度積立金会計へ繰越し)

2021年度 小平市水泳協会 銀行残高一覧
(2021年4月1日～2022年3月31日)

銀行名	預金種目	残高	備 考
みずほ銀行	普 通	992,067	
ゆうちょ銀行	普 通	145,346	
	合 計	1,137,413	A+B+C

銀行名	預金種目	残高	備 考
みずほ銀行	定 期	3,106,443	D
	合 計	3,106,443	

第2号議案 2021年度ジュニア育成地域推進事業及び
シニアスポーツ振興事業特別会計収支決算について

2021年度 東京都ジュニア育成地域推進事業特別会計

泳げない子集まれ! ジュニア初心者水泳教室A・B教室収支決算書

(A教室 2021年7月 6日～7日 3日間)

(B教室 2021年7月13日～16日・19日 中止)

収入の部

費 目	本年度予算	収入済額	増減(△)額	説 明
1 分担金	266,000	125,256	△ 140,744	東京都分担金
2 負担金	0	0	0	水協負担なし
収入合計	266,000	125,256	△ 140,744	

支出の部

費 目	本年度予算	支出済額	増減(△)額	説 明
1 謝金等	190,000	66,000	△ 124,000	指導員・補助員・責任者等謝礼
2 消耗品	32,500	5,016	△ 27,484	プリンター用インク、アクリル板、指導用マスク
3 使用料・借上料	25,500	52,000	26,500	プール・会議室使用料
4 通信運搬費	0	0	0	
5 保険料	18,000	1,800	△ 16,200	傷害保険
6 雑役務費		440	440	
支出合計	266,000	125,256	△ 140,744	

夏期集中ジュニア水泳選手コース 収支決算書

(2021年6月21日～2021年6月25日 5日間)

収入の部

費 目	本年度予算	収入済額	増減(△)額	説 明
1 分担金	134,000	134,000	0	東京都分担金
2 負担金	0	0	0	水協負担なし
収入合計	134,000	134,000	0	

支出の部

費 目	本年度予算	支出済額	増減(△)額	説 明
1 謝金等	77,500	90,000	12,500	指導員・庶務員・補助員等謝礼
2 消耗品	6,500	3,711	△ 2,789	プリンターインク・消毒液・指導用マスク
3 使用料・借上料	38,500	37,500	△ 1,000	プール・会議室使用料
4 通信運搬費	0	0	0	
5 保険料	11,500	1,100	△ 10,400	傷害保険
6 雑役務費	0	550	550	
支出合計	134,000	132,861	△ 1,139	

ジュニア地域育成事業返還金 400,000円-125,256円-132,861円=141,883円

2021年度 東京都シニアスポーツ振興事業特別会計

水と遊ぼう! シニア初心者水泳教室収支決算書

(2021年9月1日～9月3日 3日間 中止)

収入の部

費 目	本年度予算	収入済額	増減(△)額	説 明
1 分担金	80,000	80,000	0	東京都分担金
2 水協負担金※	0	0	0	
収入合計	80,000	80,000	0	

支出の部

費 目	本年度予算	支出済額	増減(△)額	説 明
1 謝金等	57,000	0	△ 57,000	指導員等謝礼
2 消耗品	4,470	1,551	△ 2,919	事務用品・指導用マスク
3 使用料・借上料	17,000	16,000	△ 1,000	プール・会議室使用料
4 通信運搬費	0	0	0	
5 保険料	1,530	0	△ 1,530	傷害保険
支出合計	80,000	17,551	△ 62,449	

シニアスポーツ振興事業返還金 80,000円-17,551円=62,449円

監査報告

小平市水泳協会規約第41条に基づき、2021年度小平市水泳協会事業の執行状況、2021年度小平市水泳協会収支決算、育成運営金収支決算、新型コロナ対策収支決算、積立金収支決算及び2021年度ジュニア育成地域推進事業特別会計収支決算、シニアスポーツ振興特別会計収支決算について監査したところ、帳簿書類、執行状況など正確であることを証明いたします。

2022年4月7日

小平市水泳協会

監事 嶋 田 光 子

監事 内木場 悦 子

2022年度小平市水泳協会事業計画書(案)

運営本部

財政企画部門

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
水協内部監査 4月7日	体育館	監事・財企	2021年度決算・帳簿処理等の監査 立会人:三役
三役・運営本部長会議	体育館など	三役・運営本部長	役員会議を不定期に開催
会計会議 11月	未定	会計・関係者	2022年度予算執行及び2023年度予算案について
予算審議会 2月	未定	会計・関係者	2023年度予算案について

事務管理部門

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
協会内の事務管理	-	-	各委員会・部門への事務サポート

広報部門

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
協会内の広告宣伝物 作製・管理	-	-	2021年度教室案内・無料体験チラシ・ジュニア教室紹介ポスター・キャラクターシール作製及びマスターズニュースの作製等
新ホームページの活用	-	-	HPを適切に管理することにより、情報の提供を円滑にする。

市民まつり部門

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
模擬店出店	総合体育館 福祉会館	市民まつり実行委員	10/16(日)予定 ポップコーンを出店、体協パレードへ参加への準備・実施参加スタッフ会議 新型コロナウイルス感染症の市の対応状況により開催は流動的

会議管理部門

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
定期総会 4/16(土)14:00～	福祉会館 小ホール	正会員	小平市水泳協会規約に基づき総会の招集を正会員へ通知する。2021事業・収支決算報告、2022度事業計画・収支予算(案)、規約の一部改正、新型コロナウイルス関連で懇親会は今年度も中止。
理事会 4月～3月(24回)	総合体育館 福祉会館	正副会長 全理事	小平市水泳協会理事会運営規程に基づき執行に必要な事項を協議、検討する。新型コロナウイルス感染防止から、緊急事態宣言中はメールで行う。

広報委員会

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
水協だより「スイスイ」 の編集・発行	総合体育館 会議室	教室会員	広報紙水協だより「スイスイ」の作成・配布 No.2 No.3 No.4 発行部数1000部
水協クイズ	総合体育館 会議室	教室会員	水協クイズ No.10 No.11 No.12をHPに掲載 当選者5名様に賞品を贈呈。HP誘導のためミニチラシとポスター・当選者ポスターの作成、体育館3階に掲示。

普及委員会

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
市民水泳教室 3か月教室 第1回 4月～6月 第2回 9月～11月 第2回 1月～3月	総合体育館 温水プール	小学3年生以上	泳力にともなった水泳指導 【成人教室】09:15～11:00 火曜、水曜、木曜、金曜 14:00～15:45 火曜、水曜 19:15～21:00 火曜、水曜、金曜 【シルバー】14:00～16:00 木曜、金曜 【ジュニア】16:15～18:30 火曜、水曜、木曜、金曜 各Ⅰ・Ⅱ 指導員はジュニア2名、その他は1名、庶務は指導員兼務 定員は、1レーン ジュニア8名、その他は6名。2レーン使用。
市民水泳教室 上級教室	総合体育館 温水プール	上級者 市内外対象	長期教室の上級コース ※1レーン6名の入場制限があるため、開催中止。
短期教室 水中ウォーキング教室 4月～3月	総合体育館 温水プール	市民対象	市報にて募集 月曜 14:00～15:30 年5回開催 募集人員:各回16名、各回指導員1名 庶務兼務
応急救護法研修	小平消防署	指導員 教室会員	新型コロナ感染防止の観点から開催予定なし。
外部講師研修会	総合体育館 温水プール	指導員 (正会員・ 外部指導員 含む)	新型コロナ感染防止の観点から開催予定なし。
指導員庶務員全体会議 7・10月を予定	総合体育館 会議室	三役・指導員・庶 務員	意見交換 テーマ:3か月教室を開催して。 2023年度の教室運営に向けて。
都下水連実技研修会 未定	未定	指導員他	東京都下水泳協会連合会主催 テーマ:未定
指導員年度末会議 2023年3月 予定	総合体育館 会議室	指導員庶務員	2023年度体制の徹底

競技委員会

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
第38回市民水泳記録会 6/5(日) 新型コロナウイルス感染症の影響により中止。	総合体育館 温水プール	小学生～ 一般	種目(男女区分別)25m、50m、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、自由形100m個人メドレー※25m種目は水中スタート 新型コロナ感染症対策:競技開始12:00 ウォーミングアップは9:00～11:00 更衣室の密を避けるために競技は5分間隔、競技毎に女子と男子交互にレースを実施。 招集所は2階会議室とし入口で手指を消毒。密回避のために各自の競技20分前に招集所に集合。プール更衣室は競技及びウォーミングアップ後の着替え専用とし8人以内及び10分間隔とする。このため来場の際に事前に水着を着用しその上にトレーニングウェアを着用する。 体育館2～3階は参加者のみ入場可能で保護者の入場は不可とする。
第49回市民 水泳競技大会 (第60回市民体育祭参加) 9/4(日) 萩山公園プール閉鎖により中止	萩山公園 プール	市内在住、 在勤、在学、 在クラブ 小学生～ 一般	新型コロナ感染症対策を行い参加選手、競技役員の命の安全を第一に検討する。 種目(男女区分別)50m、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、自由形 ファミリーリレー、100m 平泳ぎ、自由形 200m個人メドレー、4×50mメドレーリレー、4×50mリレー ※4×50mメドレーリレー、4×50mリレーは201歳以上区分を新設。 中学、高校男女別学校対抗

都育成事業特別委員会

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
ジュニア初心者水泳教室 (泳げない子、集まれ!) 月曜教室5/16～6/20 6/6を除く毎週月曜日 17:00～18:30	総合体育館 温水プール	小学生 4年～6年生 16名	(東京都ジュニア育成地域振興事業) 対象:初心者・息継ぎができない方。全5日間出席できる方、高学年、初めての参加者を優先。 目標:学校のプール開始に合わせて、泳げるようにする。 2レーン使用・担当指導員4名 参加費無料 プールマスク使用。
ジュニア初心者水泳教室 (泳げない子、集まれ!) A教室6/27～7/1 B教室7/5～8/11 5日間 17:00～18:30	総合体育館 温水プール	小学生 4年～6年生 各教室16名	(東京都ジュニア育成地域振興事業) 対象:初心者・息継ぎができない方。全5日間出席できる方、高学年、初めての参加者を優先。 目標:学校の2学期が始まる前に、クロールを泳げるようにする。 2レーン使用・担当指導員4名 参加費:無料 プールマスク使用。
水と遊ぼう! シニア初心者水泳教室 7/13(水)～15(金) 3日間 14:00～15:30	総合体育館 温水プール	60歳以上の 初心者 16名	(東京都シニアスポーツ振興事業) テーマ「水に親しむことのない初心者で、水と親しみながら水泳の楽しさを知ることにより、シニアの健康促進を図る」 2レーン使用・担当指導員4名 参加費:無料 プールマスク使用。

市町村総体特別委員会

行 事 名・日 時	会 場	対 象	内 容
第54回市町村総合体育 大会 ・水泳競技会 7/24(日)	町田市立室 内プール	市代表選手	30名選手派遣予定
市町村総体選手 功労者表彰 未定	未定	選手	市町村総体に5回・15回・25回の出場選手を表彰

マスターズ特別委員会

(1)登録チーム名 小平市水泳協会(13-0170)			
(2)活動月 2022年1月から12月			
(3)2022年登録者数 正会員19名(順不同・敬称略)			
小柴常雄、丹羽一夫、相川勝弘、伊佐洋子、大野照蔵、金子忠司、久野美恵、鈴木聖香、中島礼子、萩野久美子、藤原幸子、若林光夫、小島裕一、寺崎敏明、小島博之、伴敏江、津山友亮、池田理史、下山真二			
(4)活動予定 下記のとおり。マスターズ登録者へは、メールにて連絡			
ミーティング 第1回 2月20日(日) 2022年短水路大会参加について(開催済)			
第2回 日時未定 2022年短水路大会報告、2023年登録について			
(5)その他 マスターズニュースのHP掲載及び体育館3階プール掲示板掲示			
参加予定大会は下欄のとおり。			
日 程	大 会 名	参加申込み者(敬称略)	
2022年 1月16日(土)17日(日)	東京都新春マスターズ大会	小柴常雄(90歳区分の部200個メ 日本初記録)、 津山友亮、鈴木聖香、金子忠司	
2022年 2月13日(土)14日(日)	新春マスターズスイムミート2021	津山友亮、小島博之、金子忠司(中止)	
3月20・21日(土・日)	東京都マスターズ大会(25m)	小柴常雄、相川勝弘、寺崎敏明、伴敏江、金子忠司	
4月16日(土)、17日(日)	千葉:習志野	寺崎敏明	
4月29日(祝)	さいたま: アテナアクア	小島裕一、寺崎敏明	
5月15日(日)	東京 江戸川大会	小柴常雄、伊佐洋子、久野美恵、萩野久美子、藤原幸子、伴 敏江 計8名 競技役員 若林光夫	

5月22日(土)・23日(日)	静岡 熱海大会	相川勝弘、寺崎敏明、金子忠司
未定	東京都マスターズ (長・短水路)	マスターズ登録者へのご案内、
未定	ジャンボウカップ マスターズスイム千葉	
未定	都民生涯スポーツ大会	市民体育館プール3Fの掲示板、 マスターズ登録者・市町村選手への案内状送付 水協HP掲載。

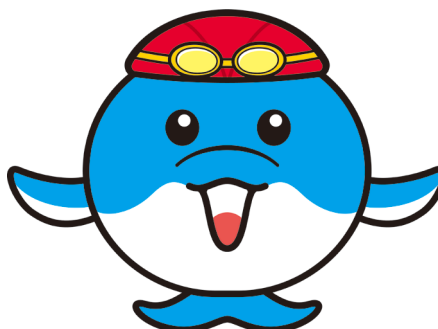
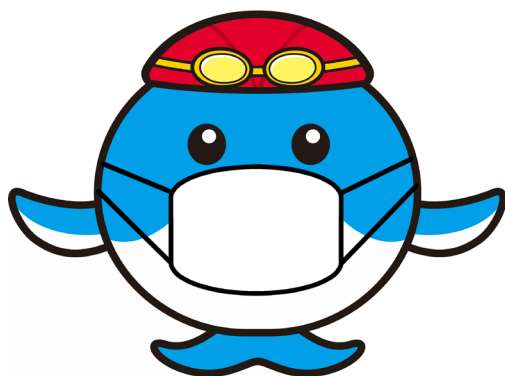
体育協会への派遣その他

行 事 名	日 時	会 場	対 象	内 容
体協代表委員会	年間5回	総合体育館	1名	若林体協代表委員
市民憲章専門部会	年間2回	総合体育館	1名	若林体協代表委員
体協社員総会	6月17日(金) 3月30日(木)	総合体育館	2名	会長
ワンポイントレッスン 指導員派遣	月・土曜日9: 15～11:00	総合体育館 温水プール	初心者から中級者	体育協会主催事業・1レーン使用 ワンボ指導員・開催日及び回数未定

小平市体育協会・市民憲章行事への派遣

グリーンロード歩こう会	4/17(日)	市内	普及委員会	安部委員参加予定
都民大会開会式	5/8(日)	未定	-	コロナ対策により加盟団体からの派遣なし
ジュニア育成研修会	7/2(土)	総合体育館	広報委員会	齋藤副委員長参加予定
市町村総体開会式	7/16(土)		代表委員	派遣要請なし
市民スポーツまつり	10/9(日)	総合体育館	競技委員会	堀尾委員長参加予定
市民まつりパレード	10/16(日)	あかしあ通り	運営本部	市民まつり部門、販売部門で出店予定
体協一日研修会	11/5(土)	総合体育館	普及委員会	安部委員参加予定
小平～多摩湖歩け歩け会	11/13(日)	自転車道	広報委員会	岡部委員参加予定
新春歩け歩けの集い	1/8(日)	市内	競技委員会	堀尾委員長参加予定
新年賀詞交歓会	1/13(金)	ルネ小平	会長・若林理事	体協表彰、加盟団体との交流。
体育協会研修会	3/4(土)	未定	運営本部	研修会・懇親会(内容未定)

教室で泳げて楽しいな～



2022年度 小平市水泳協会 収支予算書(案)

(2022年4月1日～2023年3月31日)

収入の部

費 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)額	説 明
1 会費	160,000	180,000	△20,000	正会員80名 @2,000円×80名
2 大会参加費	5,921,900	233,600	5,688,300	3カ月教室参加費・入会金 水中ウォーキング教室参加費
3 補助金	126,000	126,000	0	市体協育成費、市町村総体
4 繰越金	24,245	1,018,946	△994,701	前年度繰越金
5 雑入	40,100	1,000	39,100	市民まつり売上、預金利息等
6 繰入金	1,000	1,000	0	費目存置
収 入 合 計	6,273,245	1,560,546	4,712,699	

支出の部

費 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)額	説 明
1 事務局費	582,305	510,920	71,385	
1 旅費	9,000	9,000	0	都下水連、市体協参加旅費等
2 交際費	25,000	25,000	0	慶弔費
3 消耗品費	188,000	117,330	70,670	コピー代、事務用品他、
4 印刷製本費	26,000	25,000	1,000	総会議案書
5 会議費	1,000	1,000	0	費目存置
6 修繕費	1,000	1,000	0	費目存置
7 役務費	190,305	202,590	△12,285	会議、大会、案内用切手、代表電話料金等
8 備品購入費	60,000	43,000	17,000	ビート板
9 負担金	81,000	86,000	△5,000	都体協、都、市体協、研修会、都下水連等
10 活動補助費	1,000	1,000	0	費目存置
2 事業費	4,539,514	330,249	4,209,265	
1 報償費	2,731,000	95,600	2,635,400	教室指導員、教室会費徴収従事者など
2 旅費(事業)	3,000	3,000	0	市町村総体(監督会議など)
3 消耗品費(事業)	73,374	68,329	5,045	事務用品、コピー代等
4 印刷製本費(事業)	9,000	15,000	△6,000	水協だよりスライ
5 食料費	57,000	115,740	△58,740	市町村総体・市民まつり
6 保険料	37,560	6,580	30,980	市民水泳教室など
7 使用料及び賃借料	1,317,580	20,000	1,297,580	市民水泳教室など
8 大会参加費	1,000	1,000	0	費目存置
9 負担金(事業)	310,000	5,000	305,000	記録会・市民水泳競技大会中止に伴う新規事業(30万) マスターズなど
3 積立金	0	0	0	育成運営金
4 予備費	1,151,426	719,377	432,049	
支 出 合 計	6,273,245	1,560,546	4,712,699	

2022年度 小平市水泳協会 育成運営金収支予算書(案)

(2022年4月1日～2023年3月31日)

収入の部

費 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)額	説 明
1 繰入金	0	0	0	2020年度本会計からの繰入金無し
2 繰越金	1,000,570	1,000,570	0	2021年度からの繰越金
3 雑入	0	0	0	
収入合計	1,000,570	1,000,570	0	

支出の部

費 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)額	説 明
1 備品購入費	1,000	1,000	0	費目存置
2 活動補助費	1,000	1,000	0	費目存置
3 報償費	1,000	1,000	0	費目存置
4 消耗品費(事業)	1,000	1,000	0	費目存置
5 食料費	1,000	1,000	0	費目存置
6 保険料	1,000	1,000	0	費目存置
7 使用料及び賃借料	1,000	1,000	0	費目存置
8 負担金(事業)	1,000	1,000	0	費目存置
9 予備費	992,570	992,570	0	
支出合計	1,000,570	1,000,570	0	

2022年度 小平市水泳協会 新型コロナ対策収支予算書(案)

(2022年4月1日～2023年3月31日)

収入の部

費 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)額	説 明
1 繰入金	0	300,000	△300,000	
2 繰越金	112,598	50,615	61,983	2021年度繰越金
収入合計	112,598	350,615	△238,017	

支出の部

費 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)額	説 明
1 消耗品費	1,000	0	1,000	費目存置
2 報償費	1,000	0	1,000	費目存置
3 役務費	1,000	0	1,000	費目存置
4 大会参加費	1,000	0	1,000	費目存置
予備費	108,598	346,615	△238,017	
支出合計	112,598	346,615	△234,017	

2022年度 小平市水泳協会 積立金収支予算書(案)

(2022年4月1日～2023年3月31日)

収入の部

費 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)額	説 明
1 繰越金	3,106,443	3,406,388	△299,945	当初予算:周年事業費100万円、緊急時対応資金300万円
2 利息	0	0	0	
収入合計	3,106,443	3,406,388	△299,945	

支出の部

費 目	本年度予算額	前年度予算額	増減(△)額	説 明
1 繰出金	1,000	100,000	△99,000	新型コロナ対策費として繰り出し
2 予備費	3,105,443	3,826,663	△720,275	
支出合計	3,106,443	3,926,663	△820,220	

※水泳教室開催延期等が決定された場合は、実態に合わせて予算執行することを、ご承認ください。

第4議案 2022年度ジュニア育成地域推進事業及び
シニアスポーツ振興事業特別会計収支予算(案)について

2022年度 東京都ジュニア育成地域推進事業特別会計

泳げない子集まれ! ジュニア初心者水泳教室月曜教室収支予算書
(5月16日～6月20日 6月6日を除く毎週月曜日 5日間)

収入の部

費 目	本年度予算	前年度予算	増減(△)額	説 明
1 分担金	151,480	0	151,480	東京都分担金
2 負担金	0	0	0	水協負担なし
3 その他	8,800	0	8,800	プール用マスク(参加者負担)
収入合計	160,280	0	160,280	

支出の部

費 目	本年度予算	前年度予算	増減(△)額	説 明
1 謝金等	120,000	0	120,000	指導員・補助員・責任者等謝礼
2 消耗品	3,440	0	3,440	プリンター用インク、アクリル板、指導用マスク
3 使用料・借上料	26,500	0	26,500	プール・会議室使用料
4 通信運搬費	0	0	0	
5 保険料	1,100	0	1,100	傷害保険
6 雑役務費	440	0	440	
7 分担金以外の支出	8,800	0	8,800	プール用マスク(参加者負担)
支出合計	160,280	0	160,280	

泳げない子集まれ! ジュニア初心者水泳教室A・B教室収支予算書
(A教室 6月27日～30日・7月1日、B教室 7月5日～8日・11日 5日間)

収入の部

費 目	本年度予算	前年度予算	増減(△)額	説 明
1 分担金	298,520	259,000	39,520	東京都分担金
2 負担金	0	0	0	水協負担なし
3 その他	17,600	0	17,600	プール用マスク(参加者負担)
収入合計	316,120	259,000	57,120	

支出の部

費 目	本年度予算	前年度予算	増減(△)額	説 明
1 謝金等	240,000	220,000	20,000	指導員・補助員・責任者等謝礼
2 消耗品	2,880	6,160	△ 3,280	プリンター用インク、アクリル板、指導用マスク
3 使用料・借上料	53,000	27,000	26,000	プール・会議室使用料
4 通信運搬費	0	0	0	
5 保険料	2,200	5,400	△ 3,200	傷害保険
6 雑役務費	440	440	0	
7 分担金以外の支出	17,600	0	17,600	プール用マスク(参加者負担)
支出合計	316,120	259,000	57,120	

2022年度 東京都シニアスポーツ振興事業特別会計

水と遊ぼう! シニア初心者水泳教室収支予算書(案)
(7月13日～15日 3日間)

収入の部

費 目	本年度予算	前年度予算	増減(△)額	説 明
1 分担金	80,000	80,000	0	東京都分担金
2 水協負担金	0	0	0	
3 その他	8,800	0	8,800	プール用マスク(参加者負担)
収入合計	80,000	80,000	0	

支出の部

費 目	本年度予算	前年度予算	増減(△)額	説 明
1 謝金等	60,000	57,000	3,000	指導員等謝礼
2 消耗品	1,000	4,470	△ 3,470	事務用品等
3 使用料・借上料	16,000	17,000	△ 1,000	プール・会議室使用料
4 保険料	2,000	0	2,000	
5 雑役務費	1,000	1,530	△ 530	傷害保険
6 分担金以外の支出	8,800	0	8,800	プール用マスク(参加者負担)
支出合計	88,800	80,000	8,800	

※水泳教室開催延期等が決定された場合は、実態に合わせて予算執行することを、ご承認ください。

改 正 案

① 小平市水泳協会 規約

第5条 本会の会員は水泳愛好者で、本会の趣旨に賛同する正会員及び教室会員とする。

第7条 教室会員は本会主催の長期教室参加者とする。

第8条2 教室会員として本会に加入しようとする者は、所定の方法で申し込むものとする。

第9条 本会への加入は、正会員にあつては理事会の承認を得てその資格を取得する。
なお、教室会員については別に定める。

第11条 正会員が本会を退会しようとするときは、その理由を明記した退会届を会長宛提出しなければならない。なお、教室会員については別に定める。

第38条 本会の会費は次のとおりとする。

(1) 正会員年額 2,000円

(2) 教室会員月額 成人シルバー2,500円 ジュニア2,000円

以下に改める。

第5条 本会の会員は水泳愛好者で、本会の趣旨に賛同する正会員とする。

※ 教室会員を削除、これに関連して、以下の規約から教室会員関係を削除。

第7条 削除。

第8条2 削除。

第9条 本会への加入は、正会員にあつては理事会の承認を得てその資格を取得する。

第11条 正会員が本会を退会しようとするときは、その理由を明記した退会届を会長宛提出しなければならない。

第38条 本会の会費は次のとおりとする。

正会員年額 2,000円

附 則 本規約の施行は2022年4月1日とする。

※改正理由：教室会員の月会費については、正会員と同じように定額で今まで来ましたが、コロナ禍の中、通年での教室開催が出来ず、昨年度は2か月教室、本年度については3か月教室となっています。また、募集人数も1レーンの使用制限が変動しており、定額を設定することが教室運営上、支障があることから、教室会員を規約から外し円滑な運営を図る。

② 小平市水泳協会 規約

第6条 正会員は原則として小平市内に在住、在勤、在学の満16才以上の者で、第4条の事業に参加できる者とする。

以下に改める。

第6条 正会員は原則として小平市内に在住、在勤、在学、及び市内に拠点を持つ水泳グループ・団体所属の満16才以上の者で、第4条の事業に参加できる者とする。

附 則 本規約の施行は2022年4月1日とする。

※改正理由：正会員に入会する対象を拡大し、幅広い会員層を受け入れ、会員増を図る。

③ 小平市水泳協会 規約

第13条

本会は次の役員を置く

- (1)会長 1名
- (2)副会長 1名
- (3)理事長 1名
- (4)理事 若干名
- (5)監事 2名

第14条 会長、副会長は総会において正会員中より選出する。

第15条 会長は本会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときには、又は欠けたるときにはこれを代理する。

以下に改める。

第13条

本会は次の役員を置く

- (1)会長 1名
- (2)副会長 1名
- (3)運営本部長 1名**
- (4)理事長 1名
- (5)理事 若干名
- (6)監事 2名

第14条 会長、副会長、運営本部長は総会において正会員中より選出する。

第15条 会長は本会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときには、又は欠けたるときにはこれを代理する。

3 運営本部長は運営本部を統括する。

附 則 本規約の施行は2022年4月1日とする。

※改正理由：本会の健全な財政を確立するため、事業等の企画・立案をより円滑に推進する必要があることから。

以上

資料

小平市水泳協会規約

第 1 章 名称及び事務所

- 第 1 条 本会は小平市水泳協会と称する。
第 2 条 本会の事務所は小平市民総合体育館(小平市津田町1-1-1)におく。

第 2 章 目的及び事業

- 第 3 条 本会は水泳普及の推進母体となり市民の体位向上をはかり、あわせて会員相互の親睦をはかることを目的とする。
第 4 条 前条の目的を達成するために次の事業を行う。
(1) 水泳大会および記録会等の競技会開催
(2) 水泳教室の開催及び指導者の育成
(3) 水泳技術に関する研究
(4) 安全水泳の指導・普及
(5) 各種水泳競技会への参加
(6) 機関紙の発行
(7) その他本会の目的達成に必要なこと。

第 3 章 組 織

- 第 5 条 本会の会員は水泳愛好者で、本会の趣旨に賛同する正会員とする。
第 6 条 正会員は原則として小平市内に在住、在勤、在学、及び市内に拠点を持つ水泳グループ・団体所属の満16才以上の者で、第4条の事業に参加できる者とする。
第 7 条 正会員として本会に加入しようとする者は、所定の申込書に別に定める会費を添えて本会長あてに申し込むものとする。
第 8 条 本会への加入は、正会員にあつては理事会の承認を得てその資格を取得する。
第 9 条 本会に入会している者は、市外への異動があつた場合においても引き続き会員となることができる。
第 10 条 正会員が本会を退会しようとするときは、その理由を明記した退会届を会長宛提出しなければならない。
第 11 条 会員は本会の規約、関係諸規程及び総会の決定に従わなければならない。

第 4 章 役 員

- 第 12 条 本会は次の役員を置く。
(1) 会 長 1 名
(2) 副 会 長 1 名
(3) 運営本部長 1 名
(4) 理 事 長 1 名
(5) 理 事 若干名
(6) 監 事 2 名
第 13 条 会長、副会長、運営本部長は総会において正会員中より選出する。
2 理事は総会において正会員中より選出する。
3 理事長は理事の互選により選出する。
4 監事は総会において正会員中より選出する。
第 14 条 会長は本会を代表し、会務を総括する。
2 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときは、又は欠けたときはこれを代理する。
3 運営本部長は運営本部を統括する。
第 15 条 理事は理事会を構成し、会務を執行する。
第 16 条 理事長は理事会を代表して、会務を掌理する。
第 17 条 監事は会計及び会務を監査する。
2 監事は理事会に出席し意見を述べることができる。
第 18 条 本会役員の任期は2年とする。ただし再任をさまたげない。
2 役員中欠員を生じたときは、総会の委任による理事会の決議により補充することができる。
ただし補充役員の任期は前任者の残任期間とする。
第 19 条 本会は必要により顧問と相談役を置くことができる。
2 前項の顧問、相談役は、理事会の議を得て総会で承認を得る。

第 5 章 会 議

第 20 条 総会は本会の最高決議機関である。

第 21 条 総会は次の事項を審議決定する。

- (1) 事業報告および決算の承認
- (2) 事業計画および予算の審議
- (3) 役員の選出
- (4) 本規約の改廃
- (5) その他重要な事項

第 22 条 総会は毎年一回、4月に会長が招集する。ただし、会長が必要と認めたときは、又は、正会員総数三分の二以上から請求があったとき会長は臨時にこれを招集しなければならない。

2 総会の招集は会議開催の日の一週間前までに書面をもって通知しなければならない。

第 23 条 総会は正会員により構成される。

第 24 条 議長は正会員の中から選出する。

第 25 条 総会は三役・理事を除く正会員の二分の一以上の出席がなければ開くことが出来ない。ただし会議は委任状出席を認めることができる。

第 26 条 総会における議決は出席構成員の多数決によるものとし賛否同数のときは議長がこれを決する。

第 27 条 総会は議事録を作成し保存する。

第 28 条 理事会は、本会の会務を執行及び処理する機関である。

2 理事会は、別に定めるところにより会務を運営する。

第 29 条 理事会は、会長、副会長、理事を以て構成する。なお、理事長が議長となる。ただし理事長事故あるときは理事中より選出しこれにあたる。

第 30 条 理事会は、別に定めるところにより、専門委員会を設置することができる。

第 31 条 理事会は必要に応じて理事長が招集する。

第 32 条 理事会は構成員の二分の一以上の出席がなければ開くことができない。

ただし同一議事に関し再度招集した場合はこの限りではない。

第 33 条 理事会の議決は出席者の多数決によるものとして賛否同数のときは議長がこれを決する。

第 34 条 理事会は審議事項の議事録を作成し保存する。

第 6 章 賞 罰

第 35 条 本会に功労のあった者、又は団体は、別に定めるところにより表彰する。

2 会員が本会の規約に違反し、或は著しく不都合の行為があったときは、理事会の審議によりその権利を停止し、又は除名されることがある。

第 7 章 会 計

第 36 条 本会の収入は次をもってあてる。

- (1) 会 費
- (2) 事業にともなう収益金
- (3) 補助金及び寄付金
- (4) その他の収入

第 37 条 本会の会費は次のとおりとする。

正会員年額 2,000円

第 38 条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

2 会員が正会員にあつては年会費を会計年度終了時点で未納の場合は、退会したものとみなす。

第 39 条 本会の収支予算は理事会の審議を経て編成し、新年度初頭の総会の議決を得なければならない。

第 40 条 本会の収支決算は監事の監査を経て当該会計年度直後の総会に報告し、その承認を得なければならない。

第 41 条 本規約の施行について必要事項および細則は理事会が別に定める。

附 則 本規約の施行は昭和50年6月25日とする。（設立年月日）

附 則 本規約の施行は昭和52年4月1日とする。

附 則 本規約の施行は昭和55年4月1日とする。

附 則 本規約の施行は昭和57年4月1日とする。

附 則 本規約の施行は昭和58年4月1日とする。

附 則 本規約の施行は昭和60年4月1日とする。

附 則 本規約の施行は昭和62年4月1日とする。

附 則 本規約の施行は平成元年4月1日とする。

附 則 本規約の施行は平成8年4月1日とする。

附 則 本規約の施行は平成17年4月1日とする。

附 則	本規約の施行は平成19年4月1日とする。
附 則	本規約の施行は平成22年4月1日とする。
附 則	本規約の施行は平成25年4月1日とする。
附 則	本規約の施行は平成26年4月1日とする。
附 則	本規約の施行は平成28年4月1日とする。
附 則	本規約の施行は平成29年4月1日とする。
附 則	本規約の施行は2020年4月1日とする。
附 則	本規約の施行は2021年4月1日とする。
附 則	本規約の施行は2022年4月1日とする。

小平市水泳協会理事会等運営規程

第 1 条 この規程は、小平市水泳協会規約に基づき、円滑な会務を運営するため、理事会の運営について必要な事項を定めたものである。

第 2 条 理事会は次の者をもって構成する。

- ① 会長、副会長、運営本部長
- ② 規約第14条2によって選出された理事
- ③ 理事会が臨時に選任した者

第 3 条 理事会は、次の事項に付いて審議及び会務を処理する。

- ① 予算、決算に関する事項
- ② 規約、規則の制定、改廃に関する事項
- ③ 役員の任免に関する事項

第 4 条 理事会の開催は、原則として毎月とする。

第 5 条 理事会は、本会の会務の運営を分担するため、下記の運営本部及び委員会を設置する。事務分掌は次のとおりとする。

①運営本部

財政企画部門	長期的健全財政確立の為の企画・立案・検討、予算・決算、経理、出納に関すること 備品の管理、委員会の下部組織として会計担当を設け、総務、広報、普及、競技の各委員会会計担当者はこれに所属して、各委員会の出納に関することを執り行う
事務管理部門	協会内の会務データ管理(正会員・教員会員情報も含む) 各委員会への事務サポート 議事録作成保管 対外的な窓口業務
広報部門	各委員会への広報サポート (構成員:会長、副会長、理事) HPの管理 各委員会で内容更新
市民まつり部門	市民まつりの立案実行
会議管理部門	理事会会場確保・総会運営(懇親会も含む)

②広報委員会 水協だより「スイスイ」発行、水協クイズ担当、ビデオ・写真等の記録

③普及委員会 長期・短期・上級教室の事務、教室会員の把握、指導法の研究、指導員の把握、指導員養成教室運営事務、外部研修会の開催

④競技委員会 記録会・市民大会の開催、競技役員(協力員)の養成・把握、その他水泳競技に関すること

⑤都育成事業特別委員会 都ジュニア育成事業、都シニアスポーツ推進事業の開催

⑥市町村総体特別委員会 市町村総合体育大会選手派遣

⑦マスターズ特別委員会 マスターズ登録、マスターズ大会参加に関すること

2 理事会はその他の特別委員会を置くことができる。

附則 この規程は、平成8年4月1日から施行する。

附則 この規程は、平成9年4月1日から施行する。

附則 この規程は、平成11年4月1日から施行する。

附則 この規程は、平成14年4月1日から施行する。

附則 この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附則 この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附則 この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附則 この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附則 この規程は、平成29年11月1日から施行する。

附則 この規程は、2019年4月1日から施行する。

附則 この規程は、2021年4月1日から施行する。

附則 この規程は、2022年4月1日から施行する。

小平市水泳協会旅費支給規程

1. 目的
この規程は、小平市水泳協会(以下「協会」という)の会員に支給する交通費・日当・宿泊料及び食事料(以下「旅費等」という)に関し、必要な事項を定めることを目的とする。
2. 旅費等の支給
会員が、次の各号の1に該当する場合に対し旅費等を支給する。なお、出張先で支給される場合は支給しない。
 - (1) 協会の事務に関する必要な出張。
 - (2) 協会の派遣要請に基づく出張。
3. 支給額
会員が、前項による出張に際し、支給される旅費等は次のとおりです。
なお、支給額で不足した場合は実費を支給する。
 - (1) 都下水泳協会連合会理事会及び主催事…………… 1,000円
 - (2) 小平市体育協会研修会…………… 実費
 - (3) その他の体協主催事業…………… 1,000円
 - (4) 小平市教育委員会主催事業…………… 1,000円
 - (5) その他の都区内出張…………… 2,000円
 - (6) その他の多摩地区出張…………… 1,000円
4. 改定
前項による支給額については年度当初の理事会において改定することができる。
5. 附則
- 5
本規程は、昭和62年4月から施行する。
本規程は、昭和63年4月から施行する。
本規程は、平成4年4月から施行する。
本規程は、平成9年4月から施行する。

小平市水泳協会弔慰規程

1. 目 的
この規程は、小平市水泳協会正会員の弔慰に関して定めるものとし、もって相互の親睦を図るものとする。
2. 死亡弔慰金
正会員が死亡したときは、弔慰金5,000円を支給する。
3. 傷病見舞金
正会員が疾病もしくは傷病により引き続き10日以上入院または30日以上自宅療養した時は2019年・2020年度 小平市水泳協会 組織 (参考)
4. 災害見舞金
正会員が災害により自宅および家財の消失または減失したときは、見舞金5,000円を支給する。
5. 返礼禁止
本規程により弔慰金の支給を受けても返礼を要しない。
6. 委 任
上記の各項目の弔慰等については、会長の判断に委任する。
7. 附 則
本規約は、昭和55年4月から施行する。
本規約は、昭和60年4月1日から施行する。
本規約は、平成4年4月1日から施行する。
本規約は、平成24年4月1日から施行する。

小平市水泳協会功労者表彰規程

(目的)

第1条 この規定は、小平市水泳協会(以下「協会」という)の充実発展と小平市における水泳普及振興に対して特に功労のあった者又は団体を表彰することについて必要な事項を定めることを目的とする。

(表彰基準)

第2条 次の各号に一に該当し、協会理事会においてその功績顕著と認めたものを表彰する。

- (1) 協会の役員及び委員として10年以上活動した者 (感謝状)
- (2) 協会の役員及び委員として20年以上活動した者 (表彰状)
- (3) 協会の役員及び委員として30年以上活動した者 (表彰状)
- (4) 市の代表選手として5年以上活動した者 (感謝状)
- (5) 市の代表選手として15年以上活動した者 (表彰状)
- (6) 市の代表選手として25年以上活動した者 (表彰状)
- (7) 理事会が特に功績顕著と認めた者

この規定により表彰されたものは、対象としないものとする。

第3条 表彰は、毎年1回を行うことを常例とする。
表彰は感謝状・表彰状および記念品を贈り、その意を表するものとする。

附則 この規定は、昭和60年5月8日から施行する。

附則 この規定は、平成7年4月1日から施行する。

附則 この規定は、平成10年4月1日から施行する。

附則 この規定は、平成11年4月1日から施行する。

附則 この規定は、平成25年4月1日から施行する。

附則 この規定は、平成30年4月1日から施行する。

表 彰 者 名		(五十音順)
S60.7 (設立功労者 秋山 和由 鮎川 勇蔵 加藤 秀司 安井 浩一 吉井 宗次郎 (10年) 浅見 幸雄 石塚 信治 大谷 貫一 金子 忠司 熊田 五郎 栗須 英治 永井 実 藤田 静子 松永 裕治 西村 弘 増田 英男 (選手) 志田 稔 布施 伸子 S63.9 (10年) 小谷 安弘 土屋 匡子 H元.9 (10年) 飯島 太平治 H2.9 (10年) 服部 次男 (選手) 秋葉 弘康 塩田 英昭 H3.4 (特別) 原 信四郎 (10年) 大野 照蔵 熊井 まさ子 野口 尚子 H3.9 (選手) 磯貝 清高 H5.9 (10年) 土橋 久美 當間 里子 保坂 淳司 三浦 耕哉	H6.9 (選手) 小西 雅子 佐藤 章 H7.7 (20年) 金子 忠司 熊田 五郎 栗須 英治 (10年) 一谷 康子 江上 喜久子 小川 千代子 嶋田 光子 H8.4 (選手) 岩下 恭子 H9.4 (特別) 大谷 貫一 (20年) 石塚 信治 小谷 安弘 (10年) 久我 林三 高山 翼子 鳥海 剛 野方 寛 箭内 武 (選手) 大塚 衣里 鍛冶川 高広 山田 八啓 H11.4 (20年) 飯島 太平治 (10年) 鈴木 聖香 森田 勝子 安井 浩一 吉延 初美 H13.4 (20年) 大野 照蔵 熊井 まさ子 野口 尚子 (10年) 後藤 瑤子 清水 茂彦 H13.9 (選手) 小川 千代子 潮見 まり 津山 友亮 大浦 康之 野方 寛	

表 彰 者 名					(五十音順)				
H14.9	(選手)	荒畑 博	飯塚 剛志	河野 正清	H22.9	(選手15年 山田 八啓			
		中條 洋子			(選手)	伊佐 正瑛	佐々 誠一	鈴木 進也	
H15.4	(20年)	當間 里子	保坂 淳司		H23.4	(30年)	熊井 まさ子	野口 尚子	
(10年)	荒畑 博	石川 次男	加藤 順子		(20年)	後藤 瑤子	清水 茂彦		
	小西 雅子	柴崎 佳子	鈴木 進也		(10年)	岸 國男	笹川 均	墨田 信昭	
	高原 まさみ	多田 峯子	萩野 久美子			竹村 康代	土方 みどり		
	山口 高治				H23.9	(選手)	伊佐 洋子	稲垣 正司	寺崎 敏明
H15.9	(選手)	川上 慶二	菊地 篤弘	柴崎 佳子		中島 浩文	土方 みどり		
H16.9	(選手)	板橋 弥生	遠藤 正吉	佐々 晴美	H24.9	(選手15年 河野 正清			
H17.4	(20年)	江上 喜久子	嶋田 光子		(選手)	神尾 朋子	島田 清子	堀尾 昭	
(10年)	影山 かづえ	小谷 靖子	島田 清子		H25.4	(特別)	大野 照藏		
	橋元 優子	両角 公子			(20年)	加藤 順子	小西 雅子	柴崎 佳子	
H17.9	(選手)	津川 純子	橋本 ちづ子	山浦 恵美子		鈴木 進也	高原 まさみ	多田 峯子	
H17.12	(特別)	大谷 貫一	箭内 武			萩野 久美子	山口 高治		
(30年)	金子 忠司				(10年)	片岡 洋子	水野 昌子		
(選手)	窪田 文一				H26.9	(選手)	遠藤 正吉	中條 洋子	松下 隆一
(イメージソング)	石井 道彌	石塚 圭子	坂上 多津夫		H27.4	(30年)	嶋田 光子		
H18.9	(選手)	小野 英輝	竹村 康代	水野 昌子		(20年)	石川 次男	島田 清子	橋元 優子
	松本 富恵子					(10年)	石塚 圭子	鈴木 直美	
H19.4	(特別)	石塚 信治			H27.9	(選手)	井筒 さと子		
(30年)	小谷 安弘				H27.11	(特別)	石塚 信治	大野 照藏	服部 次男
(20年)	野方 寛				H29.4	(20年)	大竹 幸子	久保田 節子	児島 きよ子
(10年)	大竹 幸子	勝山 璋子	久保田 節子			鈴木 聖香	若林 光夫	渡辺 義則	
	児島 きよ子	中條 洋子	若林 光夫			(10年)	久野 美恵	権田 登志夫	
	渡辺 義則				2019.4	(30年)	吉延 初美		
H19.9	(選手)	窪田 文一	細井 政信			(20年)	安部 友理	河野 正清	水野 千恵子
(特別)	伊藤 愛実					堀川 健			
H20.9	(選手15年 野方 寛				(10年)	内木場 悦子	岡部 泰子	神尾 朋子	
(選手)	池田 理史	佐藤 麻美	萩野 久美子		2021.4	(30年)	清水 茂彦		
H21.4	(30年)	飯島 太平治				(20年)	土方 みどり	中條 洋子	竹村 康代
(20年)	三浦 耕哉	吉延 初美				金子 美津枝			
(10年)	安部 友理	臼田 祐子	奥村 篤史		(10年)	菊地 正子			
	河野 正清	河村 富夫	中島 郁恵						
	橋本 ちづ子	平井 恵子	伏原 豊子						
	堀川 健	水野 千恵子	金子 美津枝						
H21.9	(選手15年 津山 友亮								
(選手)	伊佐 房子	河野 史郎							

小平市水泳協会個人情報の取扱い規程

(目的)

小平市水泳協会(以下、本協会という)において、個人情報保護の重要性を認識し、取り扱う個人情報を適切に扱うために、個人情報保護に関わる基本事項を定めたものである。

(個人情報とは)

生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの(他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるを含む)をいう。－個人情報保護法第2条1項

(個人情報管理責任者)

会長を個人情報管理責任者とする。各委員長を管理者とし各委員会で得た個人情報の運用を把握し、管理者は会内において個人情報保護の周知徹底を図らなければならない。個人情報管理責任者は管理者を指揮監督しなければならない。また、規程の整備、安全対策、管理業務、教育の責任を負う、必要なら補佐する者を任命することができ(従事者)

本協会組織内において、個人情報の取扱いの職務に従事出来る者は役員、委員、指導員及び庶務員とする。

(個人情報の管理)

正確かつ最新の状態にし、漏えい、滅失、き損、改ざんなどの事故を防止し、必要がなくなったら、速やかに廃棄は消去すること。役員、委員を退いたものは速やかに情報の廃棄を行うこと。

(秘密保持義務)

従事者は、個人情報が外部へ漏洩しないよう十分配慮する。知り得た秘密を漏らし、又は盗用してはならない。その義務を退いた後も、同様とする。違反して漏洩した場合、懲役または罰金に処されることがあります。個人情報の廃棄義務を退いた後も、同様とする。違反して漏洩した場合、懲役または罰金に処されることがあります。個人情報の廃棄しなければならない。廃棄を外部業者に委託する場合は、外部業者が確実に廃棄したことを確認するものとする。

(個人情報外部流出防止)

外部への提供は、原則として行なわない。個人情報を取り扱う業務を外部の事業者へ委託するときは、その事業者が個人情報を保護するために必要な措置を講ずることを条件とします。

ネット検索等で情報流出となるような、データの構築は禁止する。また情報データの送信、転送する際は、外部流出の危険を防止するために必要かつ適切な方法を講じなければならない。ドロップボックスには、個人情報の記載が可能な資料は格納しない。

(個人情報の取得の原則)

個人情報の取得は、本人から直接取得する、第三者からの提供を受けてはならない。利用目的を明確に定め、その目的に必要な最低限の情報のみとし、適正な方法により取得する。思想、信条、信教、犯罪、病歴、社会的差別の原因情報は、原則として取得しない。ただし、本人の同意があり、かつ業務遂行上必要な範囲においてはこの限りではない。目的を超えた、内部での利用は行わない。本人から直接に個人情報を取得する場合でも、次掲げる事項は事前に通知し同意を得るものとする。

(1)個人情報の取得及び利用の目的 2019年・2020年度 小平市水泳協会 組織 (参考)

(2)個人情報の提供、委託を行うことが予定される場合は、その具体的な目的、提供先、委託先の組織情報。

(3)個人情報の提供は、本人の任意であること、及び当該情報を提供しない場合に本人に生じる結果。

(4)個人情報の開示を求める権利、及び開示の結果により当該情報の訂正又は削除を要求する権利の存在。

附則 本規程は、平成30年2月15日から施行する。

事務管理基準

運営本部

書 類 名	保 存 期 限	保 存 者	備 考
総会議案書	永年	本部長	平成元年～
小平水協のあゆみ	永年	本部長	10年・20年・30年・40年のあゆみ
小平市体育協会のあゆみ	永年	本部長	30年・40年・50年・60年のあゆみ
総会議事録	永年	本部長	
理事会議事録	永年	本部長	
理事会議事録の資料	次回あゆみ発行まで	本部長	
正会員情報(電子化したもの)	1年間	三役・本部長	年度毎更新する
事故報告	永年	本部長	
役員・表彰の記録	永年	本部長	
財政企画議事録	永年	本部長	平成27年～30年 2019年度から理事会へ統合
年度毎 歳出、歳入書(領収書)綴り	5年間	本部長	
周年行事 歳出、歳入書(領収書)綴り	10年間	本部長	40周年記念事業保管
年度毎 決算、予算書	総会資料として保存10年間	本部長	
財産管理明細	総会資料として保存10年間	本部長	
積み立て金明細	総会資料として保存10年間	本部長	
現金出納、費目別出納帳	5年間	本部長	
旧通帳	最後の年から5年間	本部長	
全教室会員名簿電子データ	最新版発行まで	三役 本部長 普及正副委員長	最新版発行時に以前のデータは消去する
口座振替請求・結果報告・旧通帳 アプラス振替明細・報償費振込一覧	5年	口座振替担当者	
指導員・庶務員振込口座一覧	1年間	会長・理事長 本部長	電子データ管理の為、最新版発行時は 以前のデータは削除する。
教室会員の振替口座	退会後1年間	口座振替担当者	アプラスデータおよび口座振替依頼書

広報委員会

書 類 名	保 存 期 限	保 存 者	備 考
水協会報No1～3(昭56,4～11月)	永年	委員長	1部
水協ニュースNo1～3(昭57,5～11月)	永年	委員長	1部
水協ニュースNo20～70(昭58,5～平6,3)	永年	委員長	2部
水夢こだいらNo71～(平6,5～)	永年	委員長	2部
水協だよりスイスイNo1	永年	委員長	1部
写真	永年(ネガは1年間)	委員長	アルバムに入れて保存
記念誌関係書類	次回あゆみ発行まで	委員長	2019年・2020年度 小平市水泳協会 組織 (参考)
30周年記念式典DVD	永年	委員長	1枚

普及委員会

書 類 名	保 存 期 限	保 存 者	備 考
応募ハガキ	次の新入会事務終了時まで	委員長	
個人簿、同意書	在籍期間終了時まで	各教室庶務	
初級・中級指導法	永年	委員長	
短期教室教室参加者名簿	1年間	委員長	年度毎参加者氏名
ジュニア強化・初心者教室参加者名簿	1年間	委員長	年度毎参加者氏名

競技委員会

書 類 名	保 存 期 限	保 存 者	備 考
プログラム・公式記録集	10年間	委員長	各3部 保管場所萩山倉庫
申込書	1年間	委員長	

市町村総体特別委員会

書 類 名	保 存 期 限	保 存 者	備 考
市町村総体(兼表彰規準データ)	10年間	委員長	年度大会登録者&参加者氏名 過去参加者の参加回数

マスターズ特別委員会

書 類 名	保 存 期 限	保 存 者	備 考
マスターズ名簿	3年間	委員長	年度毎登録者氏名

備品管理台帳

購入年月	品 名	数	購入金額	備品番号	管理	保管場所	備 考
不明	整理棚	1	〃	G・・・016	運営本部	萩山倉庫	
〃	〃	1	〃	G・・・017	〃	〃	
〃	大会招集掲示板一式	1	〃	C・・・019	競技	萩山倉庫	
昭和62, 9	大会優勝カップ高校男子	1	25,000	C 8 7 0 2 2	〃	萩山倉庫	
昭和62, 9	〃 中学男子	1	25,000	C 8 7 0 2 3	〃	〃	
昭和62, 9	〃 高校女子	1	25,000	C 8 7 0 2 4	〃	〃	
昭和62, 9	〃 中学女子	1	25,000	C 8 7 0 2 5	〃	〃	
昭和62, 9	ビデオテープ泳法指導	10	188,100	E 8 7 0 2 6	普及	委員長宅	
平成2, 7	レスキューチューブ	1	25,306	E 9 0 0 2 7	〃	〃	
平成2, 7	リングブイ	1	12,040	E 9 0 0 2 8	〃	〃	
平成2, 7	リングブイ	1	12,040	E 9 0 0 2 9	〃	〃	
平成3,	水泳協会旗 黄 大	1	80,000	A 9 1 0 3 5	運営本部	体育館ロッカー	
平成3,	〃 小	1		A 9 1 0 3 6	〃	〃	
平成3, 9	高校男子準優勝カップ	1	21,250	C 9 1 0 3 7	競技	萩山倉庫	小平ロータリークラブ寄贈
平成3, 9	中学男子 〃	1	21,250	C 9 1 0 3 8	〃	〃	〃
平成3, 9	高校女子 〃	1	21,250	C 9 1 0 3 9	〃	〃	〃
平成3, 9	中学女子 〃	1	21,250	C 9 1 0 4 0	〃	〃	〃
平成3, 9	高校男子 三位	1	21,250	C 9 1 0 4 1	〃	萩山倉庫	〃
平成3, 9	中学男子 〃	1	21,250	C 9 1 0 4 2	〃	〃	〃
平成3, 9	高校女子 〃	1	21,250	C 9 1 0 4 3	〃	〃	〃
平成3, 9	中学女子 〃	1	21,250	C 9 1 0 4 4	〃	〃	〃
平成3,	代表電話	1	53,460	G 9 1 0 4 5	運営本部	会長宅	
平成6, 10	カメラ用 三脚	1	5,129	D 9 4 0 5 6	広報	委員長宅	
平成7,	リングブイ	1	8,100	E 9 5 0 5 7	普及	委員長宅	
平成7,	リングブイ	1	8,100	E 9 5 0 5 8	〃	〃	
平成7,	リングブイ	1	8,100	E 9 5 0 5 9	〃	〃	
平成7, 8	水泳シリーズ五巻セット	1	95,000	E 9 5 0 6 1	〃	〃	
平成8, 5	トランシーバー	1	95,996	E 9 6 0 6 2	〃	〃	
平成8, 5	〃	1		E 9 6 0 6 3	〃	〃	
平成8, 10	着衣泳 実技ビデオ	1	4,841	E 9 6 0 6 4	〃	〃	
平成9, 6	デジタル 水温計	1	6,400	E 9 7 0 6 5	〃	〃	
平成9, 9	デジタル 血圧計	1	8,485	E 9 7 0 6 6	〃	体育館ロッカー	
不明	市民水泳大会 横断幕	1	不明	C・・・069	競技	萩山倉庫	
平成11, 9	出発合図用ピストル	2	3,780	C 9 0 7 1	〃	〃	
平成15, 6	リングブイ	1	7,717	E 0 3 0 8 3	普及	委員長宅	
平成16, 7	臨海旗 ポールジョイント	1	41,634	E 0 4 0 8 5	〃	〃	
平成18, 9	メタルラック(本棚)	1	34,200	A 0 6 0 8 9	運営本部	萩山倉庫	
平成18, 9	キャノンオートボーイ	1	27,800	D 0 6 0 9 0	広報	委員長宅	
平成19, 5	電子辞書	1	寄付	D 0 7 0 9 1	〃	〃	丹羽一夫会員寄贈
平成19, 6	大会用布製看板 記録会用	1	10,500	C 0 7 0 9 2	競技	萩山倉庫	
平成19, 6	大会用布製看板 市民大会用	1	10,500	C 0 7 0 9 3	〃	〃	
平成22, 6	プリンター A4	1	15,110	C 1 0 0 9 5	〃	水野委員宅	キャノン LBP3000
平成22, 6	プリンター A4	1	19,110	C 1 0 0 9 6	〃	委員長宅	キャノン MF4010
平成24, 9	デジタルカメラ(オリンパス)	1	寄付	D 1 2 1 0 1	広報	委員長宅	丹羽一夫会員寄贈
平成25, 6	ストップウオッチ	1	5,500	C 1 3 1 0 2	競技	体育館ロッカー	
平成25, 6	ストップウオッチ	1	5,500	C 1 3 1 0 3	〃	体育館ロッカー	

購入年月	品 名	数	購入金額	備品番号	管理	保管場所	備 考
平成25, 6	ストップウオッチ	1	5,500	C 1 3 1 0 4	競技	鈴木良子委員宅	
平成25, 6	ストップウオッチ	1	5,500	C 1 3 1 0 5	〃	〃	
平成25, 6	ストップウオッチ	1	5,500	C 1 3 1 0 6	〃	〃	
平成25, 6	ストップウオッチ	1	5,500	C 1 3 1 0 7	〃	〃	
平成25, 6	ストップウオッチ	1	5,500	C 1 3 1 0 8	〃	〃	
平成25, 6	ストップウオッチ	1	5,500	C 1 3 1 0 9	〃	〃	

平成26, 4	東芝製ノートパソコン	1	64,800	C 1 4 1 1 0	競技	安部委員宅	
平成26, 4	東芝製ノートパソコン	1	64,800	C 1 4 1 1 1	〃	委員長宅	
平成26, 5	トランシーバー	1	13,560	C 1 4 1 1 2	〃	委員長宅	
平成26, 5	トランシーバー	1	13,560	C 1 4 1 1 3	〃	〃	
平成26, 5	トランシーバー	1	13,560	C 1 4 1 1 4	〃	〃	
平成26, 5	トランシーバー	1	13,560	C 1 4 1 1 5	〃	〃	
平成26, 5	ソフト.HPビルダーV18	1	11,553	D 1 4 1 1 6	広報	委員長宅	
平成26, 5	ソフト. アクセス2013	1	12,287	C 1 4 1 1 7	競技	委員長宅	
平成26, 5	LAN機能付きHDD	1	14,399	C 1 4 1 1 8	〃	水野委員宅	
平成26, 5	ソフト. アクセス2013	1	12,287	C 1 4 1 1 9	〃	委員長宅	
平成27, 5	トランシーバー	1	11,610	C 1 5 1 2 0	〃	〃	
平成27, 5	トランシーバー	1	11,610	C 1 5 1 2 1	〃	〃	
平成27, 9	バッテリー	1	19,800	C 1 5 1 2 2	〃	権田委員宅	
平成27, 11	出発合図用電子音ピストル	1	寄付	C 1 5 1 2 3	〃	委員長宅	金子忠司会長寄贈
平成28, 7	ストップウオッチ	1	6,804	C 1 6 1 2 4	競技	鈴木良子委員宅	
平成28, 7	ストップウオッチ	1	6,804	C 1 6 1 2 5	〃	〃	
平成28, 7	ストップウオッチ	1	6,804	C 1 6 1 2 6	〃	〃	
平成28, 7	ストップウオッチ	1	6,804	C 1 6 1 2 7	〃	〃	
平成28, 7	ストップウオッチ	1	6,804	C 1 6 1 2 8	〃	〃	
平成28, 7	ストップウオッチ	1	6,804	C 1 6 1 2 9	〃	〃	
平成28, 7	ストップウオッチ	1	6,804	C 1 6 1 3 0	〃	〃	
平成28, 7	ストップウオッチ	1	6,804	C 1 6 1 3 1	〃	〃	
平成29, 4	トランシーバー	1	10,670	C 1 7 1 3 2	〃	委員長宅	UBZ-LP20、EMC-12
平成29, 4	トランシーバー	1	10,670	C 1 7 1 3 3	〃	〃	〃
平成29, 4	Hp製ノートパソコン	1	59,249	C 1 7 1 3 4	〃	水野委員宅	W6S90PA-ABFZ
平成29, 7	パソコンバック	1	3,218	C 1 7 1 3 5	〃	〃	
平成29, 8	マイクケーブル33m	1	9,158	C 1 7 1 3 6	〃	萩山倉庫	
平成29, 10	プルバイ	10 (25)	10,090 (25,225)	E 1 7 1 3 7	普及	温水プール 倉庫	平成30.10月 25個から15個減却 数・購入金額欄の ()は購入時
平成29, 11	レーザープリンター	1	14,904	G 1 7 1 3 8	運営本部	本部長宅	Canon LBP6230
平成29, 12	HDD外付けハードディスク	1	12,650	C 1 7 1 3 9	競技	委員長宅	
平成30, 4	インクジェットプリンター (A3対応)	1	27,538	G 1 8 1 4 0	運営本部	本部長宅	エプソンEP-979A3
平成30, 4	ラミネーター	1	9,326	G 1 8 1 4 1	〃	〃	
平成30, 4	テプラ	1	7,287	G 1 8 1 4 2	〃	〃	
平成30, 5	SDカード	5	4,860	G 1 8 1 4 3	〃	〃	64GB×1 8GB×4
平成30, 6	USBメモリー	1	1,293	D 1 8 1 4 4	広報	委員長宅	16GB×1
平成30, 8	LANケーブル	2	1,885	C 1 8 1 4 5	競技	委員長宅	2m×1 5m×1
平成30, 8	プルバイ	25	34,550	E 1 8 1 4 6	普及	温水プール倉庫	枝番-1~-25
2019年3月	デジタルカメラ	1	10,500	D 1 9 1 4 7	広報	委員長宅	Nikon coolpixA100
2019年4月	ソフト: パーソナル編集長	1	20,174	A 1 9 1 4 8	運営本部	本部長宅	Ver.13
2019年5月	ノートパソコン	1	51,732	C 1 9 1 4 9	競技	委員長宅	日本HP
2019年5月	プリンター A4対応複合機	1	15,700	C 1 9 1 5 0	競技	〃	キャノンMF232W
2019年5月	外付けハードディスク	1	9,590	A 1 9 1 5 1	運営本部	本部長宅	I・O DATA
2019年5月	ラチェットレンチ	6	4,522	C 1 9 1 5 2	競技	体育館倉庫	枝番 -1~-6
2019年5月	横断幕	1	24,884	A 1 9 1 5 3	運営本部	若林部門長宅	
2019年5月	のぼり	4	28,090	A 1 9 1 5 4	運営本部	若林部門長宅	枝番 -1~-4
2019年6月	バックアップソフト	1	4,075	A 1 9 1 5 5	運営本部	本部長宅	
2019年6月	チラシスタンド	2	1,179	A 1 9 1 5 6	運営本部	本部長宅	枝番 -1~-2
2019年7月	iPad	1	38,763	D 1 9 1 5 7	広報	委員長宅	
2019年7月	iPad耐衝撃防水ケース	1	5,206	D 1 9 1 5 8	広報	委員長宅	
2019年10月	iPadカバー・保護フィルム	1	2,598	D 1 9 1 5 9	広報	委員長宅	
2020年1月	協会キャラクター作製	1	11,179	A 1 9 1 6 0	運営本部	本部長宅	CDにて保管
2020年5月	シリコンキャップ(黄色)	30	33,900	A 1 9 1 6 1	市町村総体	堀尾委員宅	枝番 -1~-30

備品管理番号

A・C＝運営本部 C＝競技 D＝広報 E＝普及

5桁 番号 頭二桁＝購入年度(西暦下二桁) 下三桁＝連番

※平成31年より西暦表記に変更

小平市水泳協会会員名簿

(敬称略・五十音順) 2022. 4. 1現在

	氏 名		氏 名		氏 名
1	相川 勝弘	34	齋藤 麗子	67	水野 千恵子
2	安部 友理	35	笹川 均	68	水野 俊郎
3	飯島 太平治	36	佐藤 恵美子	69	水野 昌子
4	池田 理史	37	嶋田 光子	70	村田 洋子
5	伊佐 洋子	38	清水 茂彦	71	若林 光夫
6	石塚 圭子	39	下山 真二		
7	石塚 信治	40	鈴木 聖香		
8	伊野宮 修	41	鈴木 直美		
9	臼田 祐子	42	鈴木 秀行		
10	内木場 悦子	43	鈴木 良子		
11	榎本 禎	44	瀬戸口 朱		
12	大芝 知子	45	高橋 道子		
13	大野 照蔵	46	竹村 康代		
14	大脇 俊彦	47	津山 友亮		
15	岡部 泰子	48	寺崎 敏明		
16	加藤 順子	49	當間 里子		
17	金子 忠司	50	中島 礼子		
18	神尾 朋子	51	中村 和子		
18	河野 正清	52	丹羽 一夫		
20	菊田 均	53	野方 覓		
21	菊地 正子	54	萩野 久美子		
22	久野 美恵	55	橋元 優子		
23	久保田 節子	56	服部 次男		
24	窪田 文一	57	伴 敏江		
25	熊井 まさ子	58	土方 みどり		
26	小柴 常雄	59	伏原 豊子		
27	小島 裕一	60	藤田 静子		
28	小島 博之	61	藤原 幸子		
29	後藤 瑤子	62	布施 伸子		
30	小峰 靖子	63	堀尾 昭		
31	小宮 一朗	64	堀川 健		
32	権田 登志夫	65	真杉 靖夫		
33	斉藤 眞弓	66	松尾 寛敏		

スイムスイム

作詞 創立30周年記念実行委員会

作曲 石井道彌 坂上多津夫 石塚圭子

♩ = ♪

みんなでおようごう (おようごう) たのしくおようごう (たのしく)

おおきなゆめを (ゆめを) おいかけ

1 おようよろこび たのしいなかま みずはともだち こころのわ
2 こころときめく スタートのー きみにちかった しんきろく
3 マリンブルーの うなばらへー ゴールめざして あのはまに

1 きみとのであいを たいせつに きょうもかようよ きょうしつに
2 ベストをつくした あのえがお メダルめざして このつぎも
3 かんえいよろこび このむねは しおのかおりに いやされて

いるかのよーなー ワンダフルライフ スイム スイム スイム

三、

みんなでおようごう 楽しく泳ごう
大きな夢を追いかけて
マリンブルーの海原へ ゴール目指してあの浜に
完泳喜びこの胸は 潮の香りに癒されて
イルカのようなワンダフルライフ
スイム スイム スイム
スイム スイム スイム

二、

みんなでおようごう 楽しく泳ごう
大きな夢を追いかけて
心ときめくスタートの 君に誓った新記録
ベストを尽くしたあの笑顔
メダル目指してこの次も
イルカのようなワンダフルライフ
スイム スイム スイム

一、

みんなでおようごう 楽しく泳ごう
大きな夢を追いかけて
泳ぐ遊び楽しい仲間 水は友達心の輪
君との出会いを大切に 今日に通うよ教室に
イルカのようなワンダフルライフ
スイム スイム スイム